

平成25年度会務事業報告

長野県薬剤師会病院診療所部会
長野県病院薬剤師会

1. 会員数

病診部会員数：298名（平成26年3月31日現在 前年比12名減）

県病薬会員数：652名（平成26年3月31日現在 前年比15名増）

2. 主なる事業

(1) 第56回通常総会（H25.6.8 於 松本市：県薬医薬品総合研究センター

参加者：85名

議題：24年度事業報告・決算、25年度事業計画、予算について 等

特別講演：

・バイオシミラー：規制と現状

講師：北海道大学大学院医学研究科連携研究センター

レギュラトリーサイエンス部門評価科学分野

教授 荒戸 照世先生

・院内製剤の今後の展望

講師：山梨大学医学部附属病院薬剤部薬剤主任

花輪 和己先生

(2) 第12回学術大会（H25.11.9～10 於佐久市：一萬里温泉 ホテルゴールドン

センチュリー）

参加者：155名

9日 ○情報交換会

・グループディスカッションテーマ：「①病棟業務」「②がん（緩和ケア含む）」「③安全対策」「④感染制御」「⑤NST」「⑥精神病床」「⑦管理（マネジメント）」「⑧妊婦授乳婦」「⑨救急・集中治療」「⑩DI」

○新人研修会

・討議テーマ：医薬品情報と病棟業務の連携について

○特別講演Ⅰ「糖尿病の病態と治療」

伊那中央病院 内科主任医長 佐久間孝弘先生

○特別講演Ⅱ「医薬品情報の活用と医薬品リスク管理計画への対応」

虎の門病院薬剤部長 林 昌洋 先生

10日 ○シンポジウム「医薬品情報業務を考える」

1. 「医薬品情報業務を通じた病棟薬剤師との連携」

北信総合病院 天野友哉 先生

2. 「バイオシミラーに対する評価～フィルグラスチムB5注の事例～」

信州大学医学部附属病院 伊東 岳 先生

3. 「相澤病院におけるDI業務の取り組み」

(3) 諸事業

平成25年

4月20日 ながのけん病薬誌NO.47発行

23日 学術委員会（松本市：県薬医薬品総合研究センター）

・25年度薬剤師専門講座の開催内容について 等

広報委員会（松本市：県薬医薬品総合研究センター）

・ながのけん病薬誌NO.48編集企画

- 25日 役員会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・24年度決算、25年度事業計画、通常総会開催について 等
- 5月14日 監査会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
- 27日 三役会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・通常総会の開催について、今後の事業推進について 等
- 6月8日 新人研修会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
通常総会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・24年度事業報告・決算、25年度事業計画、予算について 等
・特別講演2題 (共催: 持田製薬株式会社) <内容前掲>
- 7月22日 ながのけん病薬誌NO.48発行
- 23日 広報委員会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・ながのけん病薬誌NO.49編集企画
- 8月2日 三役会 (松本市: 松本薬業会館)
- 4日 第20回薬剤師専門講座 (松本市: 信州大学附属病院大会議室)
・がん薬物療法を支える薬剤師になるために～必要な知識・技能・態度を磨き薬学的介入を目指す/乳がん編～
- 9月11日 総務担当役員打ち合わせ会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・賛助会員、役員選挙関係について 等
- 30日 役員会 (松本市: 松本薬業会館)
・学術大会の開催について、今年度の事業推進について 等
- 10月10日 総務委員会 (松本市: 松本薬業会館)
・賛助会員、ホームページリニューアルについて 等
- 20日 第21回薬剤師専門講座 (松本市: 信州大学旭研究棟9階講義室)
・薬剤師がおさえておきたい感染症治療に関する実臨床スキルとポイント
- 21日 ながのけん病薬誌NO.49発行
- 22日 広報委員会 (松本市: 松本薬業会館)
・ながのけん病薬誌NO.50編集企画
- 11月9日 情報交換会 (佐久市: 一万里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー) <内容前掲>
新人研修会 (佐久市: 一万里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー) <内容前掲>
第12回学術大会 (佐久市: 一万里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー) <内容前掲>
- 10日 第12回学術大会 (佐久市: 一万里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー) <内容前掲>
・シンポジウム「医薬品情報業務を考える」
臨時総会 (佐久市: 一万里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー)
・任期満了に伴う長野県病院薬剤師会会長・副会長・監事の選任について
- 12月8日 第22回薬剤師専門講座 (松本市: 信州大学旭研究棟9階講義室)
・輸液・栄養療法の知識と技能を身につけ、病棟業務に活かそう! 輸液力を磨こう!
- 平成26年
- 1月20日 ながのけん病薬誌NO.50発行
- 21日 広報委員会 (松本市: 松本薬業会館)
・ながのけん病薬誌NO.51編集企画
- 3月5日 総務担当役員打ち合わせ会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・賛助会員、事務局体制について 等
総務委員会 (松本市: 県薬医薬品総合研究センター)
・賛助会員、事務局体制について 等

- 3月13日 三役会 (松本市：松本薬業会館)
 ・役員会の開催、来年度の事業推進・組織について 等
 役員会 (松本市：松本薬業会館)
 ・賛助会員、事務局体制、来年度委員会構成について 等
- 14日 業務改革部役員会議 (松本市：松本薬業会館)
 ・来年度委員会構成について 等
- 16日 第23回薬剤師専門講座 (松本市：信州大学旭研究棟9階講義室)
 ・合併症がある精神疾患の薬物療法を学ぼう」～身体科での向精神薬使用の注意点～

3. 主なる文書の收受及び発送

- (1) 平成24年度事業報告並びに決算報告書県薬へ提出
 (2) 平成25年度事業計画並びに予算案県薬へ提出
 (3) 通常総会・学術大会資料送付

4. その他の事業活動

○委員会活動報告

【学術部・学術委員会】

- 1) 平成25年度県病診・病薬通常総会における特別講演の開催
 2) 県病診・病薬学術大会の開催
 特別講演 2題
 シンポジウム「医薬品情報業務を考える」：シンポジスト3名
- 3) 薬剤師専門講座の開催
- ①第20回薬剤師専門講座 がん
 主 題：「がん薬物療法を支える薬剤師になるために～必要な知識・技能・態度を磨き薬学的介入を目指す/乳がん編～」
 日 時：2013年8月4日(日)
 会 場：信州大学医学部附属病院外来棟4階大会議室
 参加費：1,000円
 参加者：73名
 共 催：アストラゼネカ株式会社
- ②第21回薬剤師専門講座 感染
 主 題：「薬剤師がおさえておきたい感染症治療に関する実臨床スキルとポイント」
 日 時：2013年10月20日(日)
 会 場：信州大学旭研究棟9階講義室
 参加費：1,000円
 参加者：95名
 共 催：なし
- ③第22回薬剤師専門講座 栄養療法
 主 題：「輸液・栄養療法の知識と技能を身につけ、病棟業務に活かそう！輸液力を磨こう！」
 日 時：2013年12月8日(日)
 会 場：信州大学旭研究棟9階講義室
 参加費：1,000円
 参加者：74名
 共 催：なし
- ④第23回薬剤師専門講座 精神
 主 題：「合併症がある精神疾患の薬物療法を学ぼう～身体科での向精神薬

使用の注意点～」

日時：2013年3月16日（日）（午前のみ）

会場：信州大学旭研究棟9階講義室

参加費：500円

参加者：38名

共催：大塚製薬株式会社

4) 各種学会への積極的参加と協力

①2013年7月30日 第1回江口記念がん優秀活動賞 受賞

「長野県病院薬剤師会によるがん領域における薬剤師の専門的資質向上を目指した研修会（薬剤師専門講座）の開催」

②日本病院薬剤師会雑誌＜第49巻12号（1267）2013年＞掲載

「江口記念がん優秀活動賞を受賞して」

【業務改革部・業務委員会】

11/9（土）第5回業務別情報交換会開催（参加者 77名）

「①病棟業務」「②がん（緩和ケア含む）」「③安全対策」「④感染制御」

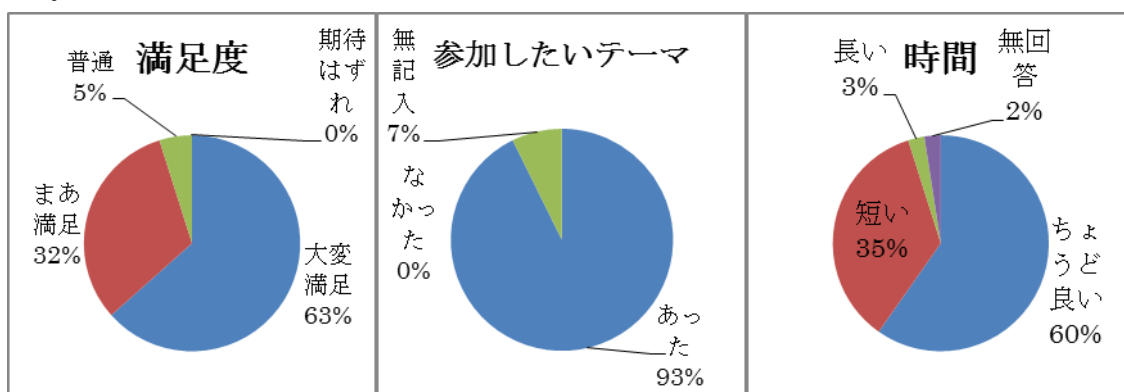
「⑤NST」「⑥精神病床」「⑦管理（マネジメント）」「⑧妊婦授乳婦」

「⑨救急・集中治療」「⑩D I」

新テーマとして 「救急・集中治療」「D I」を加えて10テーマで開催。

過去最高の77名の参加者で実施いたしました。

参加者アンケートの結果を以下に報告します。ご協力ありがとうございました。



自由記載（抜粋）

- ・スケジュールとしてやむを得ないことですが、もう少しゆっくりディスカッションできるといいと思います。
- ・他院の現状がわかり大変勉強になりました。現場で使ってみようと思います。
- ・他の病院の状況や、薬剤師の先生とお話を聞いて良かったです。
- ・他の病院での状況がわかり今後どのような行動をとっていったらよいか、とても参考になりました。
- ・日々業務内容に不安を感じながら行っていることも多い。当院だけでなくこの施設も問題を抱えていることがわかった。
- ・県内での情報交換、それにより改善が図れることは有用だと思う。
- ・他施設からの意見が聞いて良かったと思います。今後もこういった機会を作っていただきたいと思います。
- ・認定を持っていない方の参加により、違った視点からの話し合いが出来て良かったです。

- ・今回、他の施設の方たちが、どのように妊婦・授乳婦さんと関わっているのかを聞きたいと思い参加しました。実際、妊婦と薬に関しての相談が主かと思っていましたが、ケイツーシロップの指導など、新しい業務を発見できてよかったです。そういうところからかかわっていったらいいなと思います。
- ・自分の職場での改善も出来るような情報もあり有意義であった。
- ・他の病院と当院との比較ができ、当院で進んでいない部分や、自分自身に不足している部分を把握できた。
- ・他院のやり方の良い点・改善点を当院でも是非取り入れたいと思います。
- ・普段の業務での悩みを聞いていただけて、また他病院の様子もうかがえて有意義な時間でした。
- ・問題を出し合って終了し解決までの時間はなかったので、次回また是非。
- ・日常業務の中で悩んでいることについて他施設の様子が聞けて良かった。時間が短く感じられた。
- ・気楽に情報交換が出来て良い機会でした。
- ・全員が発言でき、盛り上がり、とてもよかったですと思います。

委員会開催 2回 (6/8 11/9)

【業務改革部・医療安全対策委員会】

他職種でリスク管理を行うことを目的に、長野県看護協会と連携を開始し、平成26年1月24日 長野県看護協会会館にてキックオフミーティングを開催し、平成26年度の取り組みなどについて協議した。

【教育部 新人教育委員会】

- | | | |
|-----------------|----------|--------|
| 1)平成25年度新人教育委員長 | 長野赤十字病院 | 平田 尚人 |
| 委員 | 飯山赤十字病院 | 佐々木 伸一 |
| | 佐久総合病院 | 堀内 賢一 |
| | 信州大学附属病院 | 松澤 直樹 |
| | 飯田病院 | 小林 哲郎 |

2)第1回新人研修会 (参加人数 29名)

日時 平成25年6月8日(土) 11:00~13:00
 場所 長野県薬剤師会医薬品総合研究センター
 テーマ 「病院薬剤師業務のリスクマネジメント」

3)第2回新人研修会 (参加人数 32名)

日時 1日目:平成25年11月9日(土) 13:00~14:30
 2日目:平成25年11月10日(日) 8:00~9:00

場所 一萬里温泉 ホテルゴールデンセンチュリー

テーマ「医薬品情報の取り扱い」

1日目:11月9日(土)

特別講演「医薬品情報について」

群馬大学医学部附属病院 薬剤部

医薬品情報部門 主任 原 佳津行 先生

2日目:11月10日(日)

グループディスカッション

進行:新人教育委員会

【教育部 薬学生教育委員会】

1. 関東地区調整機構委員会へ出席し、日誌等の報告書の様式、WEBの場合のシステムについて大学間の統一化を要望した。また、ふるさと実習のさらなる推進についても要望した。実務実習ワークショップの各県の開催日程調整を行った。

平成 25 年度総会

- | | | |
|---|-------|--------------------|
| ┌ | 第 1 回 | 平成 25 年 6 月 11 日開催 |
| | 第 2 回 | 平成 26 年 2 月 17 日開催 |

平成 25 年度第 1 回指導薬剤師養成小委員会 平成 26 年 1 月 21 日開催

【総務部 総務委員会】

1) 委員会開催日

- ・平成 25 年 10 月 10 日
- ・平成 25 年 11 月 10 日
- ・平成 26 年 3 月 5 日

2) 事業報告

- ・通常総会、臨時総会、学術大会の運営を関係委員会とともに実施
- ・日本病院薬剤師会 病院薬剤部門の現状調査への協力、参加促進を広報
- ・賛助会員制度について：他都府県病薬の状況を調査し、長野県病薬の制度改定を協議
- ・ホームページについて：新ホームページが平成 26 年度には作製できるように協議
- ・事務局体制について：現在、エムエープランへ業務委託しているが、会の組織・運営の向上とともに、事務局体制の強化も必要になるため、事務局体制の強化について協議を開始。

【総務部 広報委員会】

- ①ながのけん病薬誌を発行した（第 47 号～第 50 号の 4 回）
※第 50 号では記念号として特集を組んだ
- ②上記病薬誌発行の際、広告掲載を募集し、広告収入を得る事ができた。
(3 万円/P × 4P/回 × 4 回 = 48 万円)
- ③委員会（編集会議）を開催した（4/23、7/23、10/22、1/21 の 4 回）
- ④他の都道府県病薬誌より、賛助会員に関連する情報収集を行い、総務委員会に提供した。
- ⑤県病薬ホームページに於いて、「TOPICS」等を随時更新した。

○支部活動報告

【北信支部】

1) 学術講演会

- | | | | | |
|----------|--|---------------|--------|--------------|
| 5 月 30 日 | リウマチ治療の実際 (DMARDs から Bio) | 東信消化器リウマチセンター | 吉田智彦先生 | 長野第一ホテル |
| 6 月 27 日 | 新時代の糖尿病治療—糖尿病治療薬の選択について— | 信州大学医学部附属病院 | 佐藤吉彦先生 | ホテルメトロポリタン長野 |
| 7 月 30 日 | 乳がん治療における G-CSF 投与の実践
～バイオシミラー活用を含めて～ | 東海大学医学部 | 徳田裕先生 | ホテルメトロポリタン長野 |
| 8 月 23 日 | 過活動膀胱の診断と治療 | | | |

- いいやま診療所 濱田隆正先生 The SAIHOKUKANN hotel
- 1月31日 大腸がん臨床試験の読み方
-ASCO-GI2014のエビデンスも含めて-
相澤病院 中村将人先生 ホテル国際 21
- 2月7日 製剤の剤型とアドヒアランスを考える
岡山赤十字病院 森 英樹先生 ホテル国際 21
- 2月20日 最新の糖尿病治療について
富士見高原病院 矢代泰章 先生 ホテル国際 21
- 3月21日 南海トラフ地震へ向けて高知県の対応
～薬事コーディネーターの養成～
高知赤十字病院 薬剤部 矢野 光先生
長野第一ホテル

2) 共催

- 4月6日 第40回北信糖尿病カンファレンス ホテル JAL シティ
- 4月13日 第7回北信緩和医療薬学研究会 長野赤十字病院
- 10月5日 第8回北信緩和医療薬学研究会 飯山赤十字病院
- 10月5日 第23回北信医療薬学研究会 長野第一ホテル
- 10月19日 第41回北信糖尿病カンファレンス 長野バスターミナル会館
- 11月16日 第5回北信糖尿病スタッフ研究会 JA長野県ビル
- 1月28日 緩和ケアカンファレンス The SAIHOKUKANN hotel

【東信支部】

1. 定例総会、学術講演会

平成25年6月01日 佐久一萬里ホテル(36名)

[特別講演]: 「抗うつ薬の適正使用に向けて」

ー日本うつ病学会が目指す新しい基準づくりー」

信州大学医学部附属病院 精神科 講師

杉山 暢宏 先生

2. 学術大会

平成26年2月01日～2月02日 佐久市春日温泉「かすがの森」

○学術講演(1日目:31名)

「PMDAの役割と副作用救済制度について」

独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)

鬼山 幸生 先生

○学術研究会(2日目:44名)

「病棟薬剤業務実施加算算定にむけた取り組み」

柳澤 健幸(鹿教湯病院)

「当院におけるDST(糖尿病サポートチーム)ラウンドについて」

小林 朱(浅間総合病院) 杉山 昌秀(佐久総合病院)

「在宅医療における病院薬剤師の関わり」

兵藤 邦彦(軽井沢病院)

「病棟薬剤業務の一側面:認定・専門薬剤師養成の観点から」

谷川 浩司(柳澤病院)

「当院における病棟薬剤業務加算算定における取り組みと現状」

村瀬 範晃(小諸厚生総合病院)

「下痢を契機にタクロリムスの血中濃度が一過性に上昇した腎移植レシピエントの1例」

市川 裕平(佐久総合病院)

「医療安全管理について～各施設の対応～」(上田薬剤師会病診部会報告より)

長岡 知彦(東御市民病院)

「地域で支えるチーム医療の実現に向けて～医薬品適正使用と情報共有～」

羽毛田 一(三才山病院)

- 情報提供「X a 因子阻害薬 イグザレルト錠」バイエル薬品株式会社
- 臨時総会：次年度役員選出について
- 3. 東信支部フィジカルアセスメント研修会 第4回
平成25年9月08日 佐久市勤労者福祉会館 (12名)
- 4. 東信支部会報誌「第13号」発行 平成25年6月
支部会員の学会活動報告集を新たに追加
- 5. 役員会、学術委員会 随時開催
県学術大会(11月09-10日)：会場手配等当番支部対応
()は参加人数

【中信支部】

1. 第1回役員会
日時：平成25年4月12日(金) 19:00～21:00
場所：仙岳
内容：平成25年度第1回中信支部研修会、通常総会について
平成25年度事業計画・予算案について
2. 第1回中信支部研修会 通常総会
日時：平成25年6月15日(土)
場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター
総会：平成25年度事業計画・予算案について
情報提供：「我が国初のG-CSFバイオシミラー製剤 フィルグラスチムBS注(モチダ)」
特別講演：「次世代型のチーム医療における薬剤師の新しい業務展開」
講師：日立病院 薬務局 薬局長 青山芳文先生
一般講演：「発熱性好中球減少症に対する当院の取り組み」
相澤病院薬剤管理情報センター 小林千晃先生
3. 第2回役員会
日時：平成25年7月18日(木) 18:30～21:00
場所：上條記念病院
内容：第1回研修会の反省とアンケート結果検討、第2回中信支部研修会計画
来年度中信支部の事業について
来年度県病薬学術大会の運営を主体となっていく。
日程は平成26年11月8・9日もしくは、15・16日で、穂高ビューホテルを予定。
4. コンフリクトマネジメント研修会(中信支部後援)
日本医療メディエーター協会関東支部主催
日時：平成25年8月24日(土)、25日(日)
5. 中信支部フィジカルアセスメント研修会(昨年に引き続いて第2回：2日に分けて)
日時：平成25年9月6日(金) 19:00～21:30
場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター
情報提供：「輸液・栄養管理とフィジカルアセスメント(講義、実習)」
(株)大塚製薬工場 輸液情報センター 朝波省吾氏
実習：フィジコを用いた実習
<2日目>
日時：平成25年9月7日(土) 13:15～17:00
場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター
情報提供：「輸液の配合変化について」
「輸液・栄養管理とフィジカルアセスメント(講義、実習)」
(株)大塚製薬工場 輸液情報センター 朝波省吾氏
実習：フィジコを用いた実習
6. 第10回中信薬剤師緩和ケア勉強会(中信支部後援)
日時：平成25年10月25日(金) 19:30～21:00

7. 第2回中信支部研修会

日時：平成25年10月26日（土）13:30～15:30

場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター

特別講演：「個別化薬物療法を目指した薬物代謝酵素の遺伝子多型の基礎研究と今後の展望」

講師：横浜市立薬科大学教授 埴岡 伸光先生

一般講演：「日本人におけるサリドマイドの薬物動態学パラメータとCYP2C19遺伝子多型の影響」

信州大学医学部附属病院薬剤部 松澤直樹先生

8. 第3回役員会

日時：平成25年12月10日（金）19:00～21:00

場所：藤森病院

内容：第2回研修会の反省とアンケート結果検討、第3回中信支部研修会計画

来年度役員について

9. 第3回中信支部研修会 通常総会

日時：平成26年3月28日（金）18:45～21:00

場所：一之瀬脳神経外科病院

総会：平成25年度事業報告・会計報告・役員改選

特別講演：「広域抗菌薬とその周辺」

講師：感染コンサルタント 青木 眞先生

【南信支部】

1. 支部総会

総会 平成25年6月12日（水）駒ヶ根市 駒ヶ根グリーンホテル

臨時総会 平成26年2月7日（金）駒ヶ根市 アイパルいなん

2. 研修会

①平成25年6月12日

「骨粗鬆症と遺伝子研究」

昭和伊南総合病院 整形外科 主任医長 中村幸男先生

②平成25年11月28日

「当院のがん患者におけるG-CSF製剤の使用経験」

相澤病院 薬剤管理情報センター 主任 中村久美先生

「放射線治療の進歩と陽子線治療」

相澤病院 がん集学治療センター

陽子線治療センター長 荒谷正幸先生

③平成26年2月7日

「関節リウマチと骨」

信州大学医学部附属病院 整形外科 助教 中村幸男先生

3. 薬剤業務研究会

①平成25年8月23日

薬剤師が知っておきたい感染症の知識 諏訪日赤病院

明治製菓ファルマ 学術 北岡俊彦先生

会誌発行 73号

②平成26年1月21日

日常業務に関するグループディスカッション

グループA：病棟業務・精神病棟

グループB：調剤・注射・抗がん剤・実務実習・新人研修

会誌発行 74号

③平成26年3月6日 予定

薬剤師が知っておきたい感染症の知識 昭和伊南病院

会誌発行 75号